

集まれ NPO

non-profit organization

高齢者と一緒に楽しみながら
福祉施設への慰問活動を行っています

私たち「葵ダンスクラブ」は、社交ダンスを楽しむグループです。他の社交ダンスグループと一緒に、小坂井文化会館で開催される芸能祭へ参加したり、福祉施設への慰問活動を行ったりしています。

また、発表会に向けての練習会も毎週行っています。

メンバーは、高齢者一歩手前の年齢の人ばかりです。しかし、慰問活動で福祉施設を訪れると、施設の職員の方が一生懸命に高齢者の対応をされている姿に感動を覚えます。そして、私たちも何かお手伝いをしたいという気持ちが生じます。

慰問活動は、大変そうに思われがちですが、私



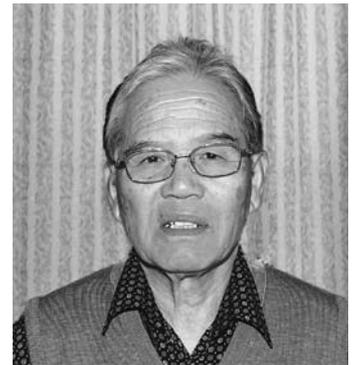
団体名：葵ダンスクラブ
代表者：笹原貞治
TEL：72-2501

坑節をみんなで輪になって踊ります。その結果、慰問を心待ちにしているメンバーがほとんどです。

社交ダンスによる慰問活動に関心のある方は、ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。

健康福祉推進都市
TOYOKAWA

私の健康習慣とあき



白雲町
田口敏明さん
(75歳)



とよかわ健康づくり計画「健幸家族」

たくさんの人と出会って
「もうけものの命」をたいせつにしたいです

私は毎年、健康診断を欠かさず受けています。五十八歳の時、市のがん検診を受けて大腸の異常が見つかりました。精密検査の結果、大腸がんと診断されたときは、もうこれで人生が終わるのかと覚悟しましたが、運良く再発もせず、十数年の歳月が過ぎました。「もうけものの命」をたいせつに過ごすために、充実した毎日を送っています。

例えば、老人会やカラオケクラブの活動、畑での野菜作り、そして知人の畑での果物の収穫やハウスの苗の植え付けの手伝いなど、積極的に体を動かしています。知人からはお礼を言われ、私もうれしくなります。また、孫と入る風呂の時間は格別の幸せを感じます。

昨年は健診で、「メタボ」の指導を受け、日常生活の再点検をしました。私の改善ポイントは、アルコールを控えることであり、家での晩酌の回数を減らしました。すると腹囲や体重が減り、周りの人から「スッキリしたね」と言われるようになりました。

これからもたくさんの人と出会い、「もうけものの命」を、健康で楽しく過ごしていきたいです。

School Report わたしたちの学校自慢

スクールレポート!

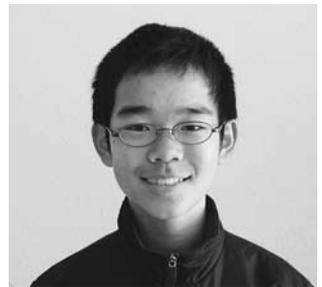
桜町小学校の自慢の一つは、地域との結びつきが強いことです。菜種油絞りやしめ縄作りなど、地域の方たちが先生となつて、めつたにできない体験をさせていただいています。

特に、一学期に行う「三世代交流会」は、ほくたちが毎年楽しみにしている行事です。「お手玉遊び」や、「昔のせんたく」など、興味があくいろいろな講座があります。その中で、ほくは、「竹馬作り」に参加しました。使い慣れないのこぎりで、丸くてつるつるする竹を切ることはとても難しかったです。教えてもら



いながらなんとか作り上げましたが、すぐには乗れませんでした。何度も練習して、やっと歩けたときはとてもうれしかったです。

こうした行事が、これからも続いてほしいと思います。



桜町小学校
スクールリポーター
6年1組
高木克弥さん

地域の方たち一人一人が
ほくたちの先生です

青春 Smile Talk スマイルトーク

中山和哉さん (26歳)



私はスポーツが大好きです。自分がスポーツをするだけでなく、スポーツをする人たちのサポートがしたいと思います。総合体育館で働いています。お客様と一緒に汗を流し、コミュニケーションをとる時間が幸せです。

現在は週に二回、格闘技系エアロビクスのレッスンをしています。気軽にできるトレーニングなので、運動不足が気になる方にはオススメです。

わんぱく WANPAKUSHOT ショット



ひろと
弘斗くん
平成24年5月15日生まれ
大須賀強・利恵さんの三男

二人のお兄ちゃんに囲まれて、毎日、笑顔いっぱい。これからも、いろいろ教えてもらって、三兄弟仲良く遊んでね。



まひろちゃん
平成24年8月4日生まれ
谷口忍・真由子さんの次女

こころお姉ちゃんは私のことが大好きなんだって。もう少し大きくなって、一緒に遊べるようになるまで待っててね～。